

## (再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	近畿自動車道名古屋神戸線（亀山西JCT～大津JCT）
事業主体	中日本高速道路株式会社 西日本高速道路株式会社

## ●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	事業全体：費用便益比 (B/C) = 4.3 経済的純現在価値 (B-C) = 48,755億円 経済的内部収益率 (EIRR) = 15.0% 残事業：費用便益比 (B/C) = 1.4 経済的純現在価値 (B-C) = 797億円 経済的内部収益率 (EIRR) = 6.2%

## ●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力  内需モビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間)について 渋滞損失削減時間 : 14,633千人・時間／年
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	現名神からの新名神への路線転換が期待される 関東・中部↔中国・四国・九州
		□ 新幹線駅もしくは急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	三重県四日市湾へのアクセス向上が見込まれる
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	土山茶、朝宮茶、鮎河葉(あいがな)等【甲賀市】
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	新市街地整備計画【宇治田原町】、城陽市東部丘陵地整備計画【城陽市】
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km <sup>2</sup> 以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	滋賀県南部地域地方生活圏中心都市（大津市）と三重県北勢地域地方生活圏中心都市（四日市市）
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一體的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	京都城陽白坂テクノパーク【城陽市・井手町】、久世荒内、寺田塚本地区土地区画整理事業【城陽市】
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	滋賀県石山寺、滋賀県立木山寺（観光入込客数公表無し）
		<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	甲賀地域から三次救急医療相当施設（滋賀県医科大学医学部附属病院）への30分間の搬送時間圏域の拡大が見込まれる

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	南海トラフ地震における具体的な応急活動に関する計画（中央防災会議） ・新名神高速道路：緊急輸送路に選定 ・土山SA：DMA参集拠点候補に選定
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	・代替する緊急輸送道路名：名神高速道路、東名高速道路 ・代替する区間：名神高速道路 草津JCT～東名高速道路 豊田JCT
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	名神高速道路（八日市IC～竜王IC～京都東IC）
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	排出削減量： 31万t/年、排出削減率： 0.6%
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	排出削減量： 573t/年、排出削減率： 0.5%
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	排出削減量： 72t/年、排出削減率： 1.0%
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	国道1号：栗東市林他1箇所
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一緒に整備する必要あり	
		<input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	「未来投資戦略2018」において、高速道路でのダブル連結トラック、トラック隊列走行の実現も見据え、新東名、新名神高速道路の6車線化など既存ストックを活用した機能強化により、三大都市圏をつなぐダブルネットワークの安定性・効率性を更に向上させることとしている。
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式-2

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B.P.・その他の別
近畿自動車道 名古屋神戸線	亀山西JCT～大津JCT	L=41km	高速自動車国道	6車線化

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
51,700～60,600	6	中日本高速道路(株) 西日本高速道路(株)

## ① 費用

	事 業 費	維持管理費	更新費	合 計
基 準 年	令和7年度			
単純合計	5,978億円	3,226億円	0億円	9,205億円
うち残事業分	1,617億円	1,156億円	0億円	2,773億円
基準年における 現在価値 (C)	12,221億円	2,646億円	0億円	14,867億円
うち残事業分	1,518億円	409億円	0億円	1,928億円

## ② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	令和7年度			
供 用 年	平成20年度、令和14年度			
単年便益 (初年便益)	566億円	111億円	16億円	693億円
基準年における 現在価値 (B)	52,597億円	9,639億円	1,385億円	63,622億円
うち残事業分	2,525億円	138億円	60億円	2,723億円



### ③結果

#### 【事業全体】

費用便益比 (B／C)	4.3 [4%]	[参考] 5.0 [2%]	[参考] 5.4 [1%]
経済的純現在価値 (B - C)	48,755 [4%]	[参考] 56,640 [2%]	[参考] 63,054 [1%]
経済的内部收益率 (EIRR)	15.0%		

※ [ ] 内は社会的割引率

#### 【残事業】

費用便益比 (B／C)	1.4 [4%]	[参考] 2.0 [2%]	[参考] 2.4 [1%]
経済的純現在価値 (B - C)	795 [4%]	[参考] 2,134 [2%]	[参考] 3,335 [1%]
経済的内部收益率 (EIRR)	6.2%		

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

### ④感度分析

#### 【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B／C)
交通量	51,700～60,600	±10%	3.9～4.7
事業費	12,221	±10%	4.0～4.7
事業期間	34年	±1年	3.6～3.6

#### 【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B／C)
交通量	51,700～60,600	±10%	1.3～1.6
事業費	1,518	±10%	1.3～1.5

事業期間	2年	±1年	1.4~1.4
------	----	-----	---------

## 交通状況の変化（事業全体）

様式－3①

### 事業名：近畿自動車道名古屋神戸線（亀山西JCT～大津JCT）

(推計時点 R22年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設道路（亀山西JCT～大津JCT）： 42.5km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	-	55,200	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	-	25	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	-	445	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	名神高速 道路： 167.3km	交通量	[台/日]	62,300	
		走行時間	[分]	121	
		走行時間費用	[億円/年]	2,246	
	一般国道 1号： 50.1km	交通量	[台/日]	23,400	
		走行時間	[分]	73	
		走行時間費用	[億円/年]	438	
	一般国道 25号（名阪国道）： 68.2km	交通量	[台/日]	80,000	
		走行時間	[分]	91	
		走行時間費用	[億円/年]	2,221	
	一般国道 477号： 52.3km	交通量	[台/日]	19,000	
		走行時間	[分]	70	
		走行時間費用	[億円/年]	371	
(3)その他道路合計： 32,471.9km		走行時間費用	[億円/年]	315,299	
				314,974	

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：32,852.3km	走行時間短縮便益 [億円/年]	320,575	319,150	1,425

※1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：近畿自動車道名古屋神戸線（亀山西JCT～大津JCT）



## 費用便益分析の条件

事業名：近畿自動車道名古屋神戸線(亀山西JCT～大津JCT)

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和7年8月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和7年度	
交通流の推計	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみの推計とした理由を記載 の場合		
	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	考慮した開発交通量(トリップ数)	( )台トリップ/日	
	有の場合のみ	考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他( )	
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
	その他(高速転換率式併用利用者均衡配分手法)	<input checked="" type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けて設定	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 利用者均衡配分手法の適用に併せて、最終配分の速度を採用		
	その他( )	<input type="checkbox"/>	

事業名：近畿自動車道名古屋神戸線(亀山西JCT～大津JCT)

(3)

項目		チェック欄
便益の算定	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
	考慮する	<input type="checkbox"/>
	考慮する場合のみ	<input type="checkbox"/> 面的に考慮 <input type="checkbox"/> 対象路線のみ考慮 <input type="checkbox"/> 採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載
	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
	考慮する	<input type="checkbox"/>
	考慮する場合のみ	<input type="checkbox"/> 採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載 <input type="checkbox"/> とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載
	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
	考慮する	<input type="checkbox"/>
	考慮する場合のみ	<input type="checkbox"/> 採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載 <input type="checkbox"/> 冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載
	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>
車種別時間価値原単位	その他 ( )	<input type="checkbox"/>
	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>
	中央分離帯の有無を考慮 中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>
その他		

事業名：近畿自動車道名古屋神戸線(亀山西JCT～大津JCT)

(4)

項目		チェック欄
費用の算定	事業費	<input type="checkbox"/> 詳細事業計画による値を採用 <input type="checkbox"/> 標準投資パターンを採用 <input checked="" type="checkbox"/> その他(R6年度までは実績値、それ以降は事業計画による値を採用)
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 <input type="checkbox"/> 実績値をもとに設定
	更新費	更新費の設定根拠を記載
	雪寒費	<input type="checkbox"/> 積雪地域または寒冷地域である <input checked="" type="checkbox"/> 考慮しない <input type="checkbox"/> 考慮する
	当該道路整備が行われない場合の費用	<input type="checkbox"/> 事業費を考慮 <input type="checkbox"/> 維持管理費を考慮
		当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等) 考慮する場合のみ
	その他	維持管理費には雪氷作業費を含んでいる
	4. その他	..... ..... ..... ..... ..... ..... ..... .....

## 費用の現在価値算定表(全体事業)

箇所名:近畿自動車道名古屋神戸線(亀山西JCT~大津JCT)

維持管理費の単純単価の算出

単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
—	41.0	—

年次	年度 R7	割戻率	GDP テフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-15年目	H 5	3.5081	103.9	1.4	4.9				
-14年目	H 6	3.3731	103.7	11	35				
-13年目	H 7	3.2434	103.2	19	61				
-12年目	H 8	3.1187	102.7	62	189				
-11年目	H 9	2.9987	103.6	137	397				
-10年目	H 10	2.8834	103.1	134	375				
-9年目	H 11	2.7725	101.6	167	455				
-8年目	H 12	2.6658	100.5	267	709				
-7年目	H 13	2.5633	99.3	300	774				
-6年目	H 14	2.4647	97.6	290	733				
-5年目	H 15	2.3699	96.3	704	1,732				
-4年目	H 16	2.2788	95.3	690	1,650				
-3年目	H 17	2.1911	94.1	442	1,029				
-2年目	H 18	2.1068	93.5	408	920				
-1年目	H 19	2.0258	92.6	494	1,079				
暫定供用開始年次	H 20	1.9479	92.2	35	75	38	80		
1年目	H 21	1.8730	91.0	32	66	44	90		
2年目	H 22	1.8009	89.5	3.6	7.2	47	96		
3年目	H 23	1.7317	88.2			46	91		
4年目	H 24	1.6651	87.5			47	90		
5年目	H 25	1.6010	87.5			49	90		
6年目	H 26	1.5395	89.6			49	84		
7年目	H 27	1.4802	90.9			50	82		
8年目	H 28	1.4233	90.9			51	80		
9年目	H 29	1.3686	91.2			52	78		
10年目	H 30	1.3159	91.1			53	77		
11年目	R 1	1.2653	91.8	1.2	2	54	74		
12年目	R 2	1.2167	92.5	7.3	10	47	62		
13年目	R 3	1.1699	92.4	68	87	51	64		
14年目	R 4	1.1249	93.2	110	132	56	68		
15年目	R 5	1.0816	97.2	78	87	56	62		
16年目	R 6	1.0400	100.0	165	171	56	58		
17年目	R 7	1.0000	100.0	327	327	56	56		
18年目	R 8	0.9615	100.0	820	789	55	53		
19年目	R 9	0.9246	100.0	93.9	87	55	51		
20年目	R 10	0.8890	100.0	93.9	84	55	49		
21年目	R 11	0.8548	100.0	93.9	80	55	47		
22年目	R 12	0.8219	100.0	93.9	77	55	45		
23年目	R 13	0.7903	100.0	93.9	74	54	43		
完成供用開始年次	R 14	0.7599	100.0			78	60		
25年目	R 15	0.7307	100.0			79	57		
26年目	R 16	0.7026	100.0			79	55		
27年目	R 17	0.6756	100.0			79	53		
28年目	R 18	0.6496	100.0			79	51		
29年目	R 19	0.6246	100.0			79	49		
30年目	R 20	0.6006	100.0			79	48		
31年目	R 21	0.5775	100.0			79	46		
32年目	R 22	0.5553	100.0			79	44		
33年目	R 23	0.5339	100.0			79	42		
34年目	R 24	0.5134	100.0			79	40		
35年目	R 25	0.4936	100.0			78	39		
36年目	R 26	0.4746	100.0			78	37		
37年目	R 27	0.4564	100.0			77	35		
38年目	R 28	0.4388	100.0			77	34		
39年目	R 29	0.4220	100.0			76	32		
40年目	R 30	0.4057	100.0			76	31		
41年目	R 31	0.3901	100.0			76	29		
42年目	R 32	0.3751	100.0			75	28		
43年目	R 33	0.3607	100.0			75	27		
44年目	R 34	0.3468	100.0			74	26		
45年目	R 35	0.3335	100.0			74	25		
46年目	R 36	0.3207	100.0			73	24		
47年目	R 37	0.3083	100.0			73	22		
48年目	R 38	0.2965	100.0			72	21		
49年目	R 39	0.2851	100.0	-265	-76	72	21		
合計				5,978	12,221	3,226	2,646	0	0
単純事業費計				6,243		3,226		0	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名:近畿自動車道名古屋神戸線(亀山西JCT~大津JCT)

維持管理費の単純単価の算出

年次	年度 R7	割戻率	GDP テフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-7年目	R 7	1.0000	100.0	327	327				
-6年目	R 8	0.9615	100.0	820	789				
-5年目	R 9	0.9246	100.0	94	87				
-4年目	R 10	0.8890	100.0	94	84				
-3年目	R 11	0.8548	100.0	94	80				
-2年目	R 12	0.8219	100.0	94	77				
-1年目	R 13	0.7903	100.0	94	74				
完成供用開始年次	R 14	0.7599	100.0			24	18		
1年目	R 15	0.7307	100.0			24	18		
2年目	R 16	0.7026	100.0			25	17		
3年目	R 17	0.6756	100.0			25	17		
4年目	R 18	0.6496	100.0			25	16		
5年目	R 19	0.6246	100.0			25	16		
6年目	R 20	0.6006	100.0			26	15		
7年目	R 21	0.5775	100.0			26	15		
8年目	R 22	0.5553	100.0			26	15		
9年目	R 23	0.5339	100.0			26	14		
10年目	R 24	0.5134	100.0			26	13		
11年目	R 25	0.4936	100.0			26	13		
12年目	R 26	0.4746	100.0			26	12		
13年目	R 27	0.4564	100.0			25	12		
14年目	R 28	0.4388	100.0			25	11		
15年目	R 29	0.4220	100.0			25	11		
16年目	R 30	0.4057	100.0			25	10		
17年目	R 31	0.3901	100.0			25	10		
18年目	R 32	0.3751	100.0			25	9		
19年目	R 33	0.3607	100.0			24	9		
20年目	R 34	0.3468	100.0			24	8		
21年目	R 35	0.3335	100.0			24	8		
22年目	R 36	0.3207	100.0			24	8		
23年目	R 37	0.3083	100.0			24	7		
24年目	R 38	0.2965	100.0			24	7		
25年目	R 39	0.2851	100.0			23	7		
26年目	R 40	0.2741	100.0			23	6		
27年目	R 41	0.2636	100.0			23	6		
28年目	R 42	0.2534	100.0			23	6		
29年目	R 43	0.2437	100.0			23	6		
30年目	R 44	0.2343	100.0			22	5		
31年目	R 45	0.2253	100.0			22	5		
32年目	R 46	0.2166	100.0			22	5		
33年目	R 47	0.2083	100.0			22	5		
34年目	R 48	0.2003	100.0			22	4		
35年目	R 49	0.1926	100.0			22	4		
36年目	R 50	0.1852	100.0			21	4		
37年目	R 51	0.1780	100.0			21	4		
38年目	R 52	0.1712	100.0			21	4		
39年目	R 53	0.1646	100.0			21	3		
40年目	R 54	0.1583	100.0			21	3		
41年目	R 55	0.1522	100.0			21	3		
42年目	R 56	0.1463	100.0			20	3		
43年目	R 57	0.1407	100.0			20	3		
44年目	R 58	0.1353	100.0			20	3		
45年目	R 59	0.1301	100.0			20	3		
46年目	R 60	0.1251	100.0			20	2		
47年目	R 61	0.1203	100.0			19	2		
48年目	R 62	0.1157	100.0			19	2		
49年目	R 63	0.1112	100.0			19	2		
単純事業費計				1,617	1,518	1,097	403	0	0

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 便益の現在価値算定表(全体事業)

箇所名:近畿自動車道名古屋神戸線(亀山西JCT~大津JCT)

年次	年度 (基準年) R7	総走行台数の年次別伸び率 (近畿内陸ワゴン)				割戻率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類			小型貨物			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
暫定供用開始年次	H 20	1.00717	0.97914	0.98462	0.99911	1.9479	92.2	113	49	572	566	1,196	31	7	99	111	235	19	41	697	1,472
1年目	H 21	1.02850	1.00033	1.00597	1.02057	1.8730	91.0	140	61	708	701	1,442	39	9	123	138	283	24	50	863	1,775
2年目	H 22	1.02486	0.99723	1.00289	1.01723	1.8009	89.5	157	69	794	786	1,582	43	10	137	154	311	27	54	968	1,948
3年目	H 23	1.00763	0.96357	0.97305	0.99574	1.7317	88.2	151	66	764	981	1,927	42	10	132	184	361	26	51	1,191	2,339
4年目	H 24	1.03290	0.98689	0.99714	1.02088	1.6651	87.5	156	68	788	1,012	1,926	43	10	136	190	361	27	51	1,228	2,338
5年目	H 25	1.01036	0.96448	0.97507	0.99877	1.6010	87.5	165	72	834	1,071	1,960	45	11	144	201	367	28	52	1,300	2,379
6年目	H 26	1.00133	0.95491	0.96601	0.99001	1.5395	89.6	164	72	829	1,065	1,830	45	11	143	199	343	28	49	1,292	2,221
7年目	H 27	1.01328	0.96525	0.97715	1.00198	1.4802	90.9	170	74	858	1,102	1,794	47	11	149	206	336	29	48	1,338	2,177
8年目	H 28	0.99874	0.98572	1.00599	0.99753	1.4233	90.9	173	76	877	1,126	1,763	48	11	152	211	330	30	47	1,367	2,140
9年目	H 29	0.99874	0.98551	1.00596	0.99752	1.3686	91.2	177	77	898	1,153	1,730	49	12	155	216	324	31	46	1,399	2,100
10年目	H 30	0.99874	0.98530	1.00592	0.99752	1.3159	91.1	184	80	931	1,195	1,726	51	12	161	224	323	32	46	1,450	2,095
11年目	R 1	0.99874	0.98508	1.00589	0.99751	1.2653	91.8	185	81	937	1,203	1,658	51	12	162	225	310	32	44	1,460	2,012
12年目	R 2	0.99874	0.98486	1.00585	0.99750	1.2167	92.5	156	68	792	1,016	1,337	43	10	137	190	251	27	35	1,234	1,623
13年目	R 3	0.99874	0.98462	1.00582	0.99750	1.1699	92.4	172	75	870	1,117	1,414	47	11	151	209	265	30	38	1,356	1,717
14年目	R 4	0.99873	0.98438	1.00578	0.99749	1.1249	93.2	196	86	993	1,274	1,538	54	13	172	239	288	34	41	1,547	1,867
15年目	R 5	0.99873	0.98414	1.00575	0.99748	1.0816	100.0	182	79	921	1,182	1,279	50	12	159	221	240	31	34	1,435	1,552
16年目	R 6	0.99873	0.98388	1.00572	0.99748	1.0400	100.0	183	80	927	1,190	1,238	51	12	160	223	232	32	33	1,445	1,503
17年目	R 7	0.99873	0.98362	1.00568	0.99747	1.0000	100.0	184	81	933	1,198	1,198	51	12	162	224	224	32	32	1,455	1,455
18年目	R 8	0.99873	0.98334	1.00565	0.99747	0.9615	100.0	186	81	939	1,206	1,159	51	12	162	226	217	32	31	1,463	1,407
19年目	R 9	0.99873	0.98306	1.00562	0.99746	0.9246	100.0	187	82	945	1,214	1,122	52	12	164	227	210	32	30	1,473	1,362
20年目	R 10	0.99872	0.98277	1.00559	0.99745	0.8890	100.0	188	82	952	1,222	1,086	52	12	165	229	203	32	29	1,483	1,318
21年目	R 11	0.99872	0.98247	1.00556	0.99745	0.8548	100.0	189	83	958	1,230	1,051	52	12	166	230	197	33	28	1,493	1,276
22年目	R 12	0.99872	0.98215	1.00553	0.99744	0.8219	100.0	190	83	964	1,238	1,017	53	13	167	232	191	33	27	1,503	1,235
23年目	R 13	0.99665	0.98951	1.00412	0.99664	0.7903	100.0	192	84	971	1,246	985	53	13	168	233	184	33	26	1,513	1,195
完成供用開始年次	R 14	0.99664	0.98940	1.00410	0.99663	0.7599	100.0	219	81	1,055	1,355	1,030	53	13	169	235	179	33	25	1,623	1,233
25年目	R 15	0.99663	0.98928	1.00409	0.99662	0.7307	100.0	220	82	1,061	1,364	996	54	13	170	236	173	33	24	1,634	1,194
26年目	R 16	0.99661	0.98917	1.00407	0.99661	0.7026	100.0	222	83	1,068	1,372	964	54	13	171	238	167	34	24	1,644	1,155
27年目	R 17	0.99660	0.98905	1.00405	0.99659	0.6756	100.0	223	83	1,075	1,381	933	54	13	172	239	162	34	23	1,655	1,118
28年目	R 18	0.99659	0.98893	1.00404	0.99658	0.6496	100.0	225	84	1,082	1,390	903	55	13	173	241	157	34	22	1,665	1,082
29年目	R 19	0.99658	0.98880	1.00402	0.99657	0.6246	100.0	226	84	1,089	1,399	874	55	13	174	243	151	34	21	1,676	1,047
30年目	R 20	0.99657	0.98868	1.00401	0.99656	0.6006	100.0	227	85	1,095	1,407	845	55	13	176	244	147	35	21	1,686	1,013
31年目	R 21	0.99656	0.98855	1.00399	0.99655	0.5775	100.0	229	85	1,102	1,416	818	56	13	177	246	142	35	20	1,696	980
32年目	R 22	0.99654	0.98841	1.00397	0.99653	0.5553	100.0	230	86	1,109	1,425	791	56	13	178	247	137	35	19	1,707	948
33年目	R 23	0.99213	0.99233	0.99989	0.99333	0.5339	100.0	228	85	1,109	1,422	759	56	13	178	246	132	35	19	1,704	910
34年目	R 24	0.99207	0.99227	0.99989	0.99328	0.5134	100.0	227	84	1,109	1,420	729	55	13	178	246	126	35	18	1,700	873
35年目	R 25	0.99200	0.99221	0.99989	0.99324	0.4936	100.0	225	84	1,109	1,417	699	55	13	178	245	121	34	17	1,697	838
36年目	R 26	0.99194	0.99215	0.99989	0.99319	0.4746	100.0	223	83	1,108	1,415	671	54	13	178	245	116	34	16	1,693	804
37年目	R 27	0.99187	0.99209	0.99989	0.99314	0.4564	100.0	221	82	1,108	1,412	644	54	13	178	244	111	34	15	1,690	771
38年目	R 28	0.99181	0.99203	0.99989	0.99310	0.4388	100.0	219	82	1,108	1,409	618	53	13	178	244	107	34	15	1,687	740
39年目	R 29	0.99174	0.99196	0.99989	0.99305	0.4220	100.0	218	81	1,108	1,407	594	53	13	178	243	103	33	14	1,683	710
40年目	R 30	0.99167	0.99190	0.99989	0.99300	0.4057	100.0	216	80	1,108	1,404	570	52	13	178	243	98	33	13	1,680	682
41年目	R 31	0.99160	0.99183	0.99989	0.99295	0.3901	100.0	214	80	1,108	1,402	547	52	12	178	242	94	33	13	1,676	654
42年目	R 32	0.99153	0.99176	0.99989	0.99290	0.3751	100.0	212	79	1,108	1,399	525	52	12	178	241	91	33	12	1,673	628
43年目	R 33	0.99146	0.99169	0.99989	0.99285	0.3607	100.0	210	78	1,108	1,396	504	51	12	178	241	87	32	11.7	1,670	602
44年目	R 34	0.99138	0.99163	0.99989	0.99280	0.3468	100.0	209	78	1,107	1,394	483	51	12	178	240	83	32	11.2	1,666	578
45年目	R 35	0.99131	0.99155	0.99989	0.99275	0.3335	100.0	207	77	1,107	1,391	464	50	12	177	240	80	32	10.7	1,663	555
46年目	R 36	0.99123	0.99148	0.99989	0.99269	0.3207	100.0	205	76	1,107	1,389	445	50	12	177	239	77	32	10.2	1,660	532
47年目	R 37	0.99115	0.99141	0.99989	0.99264	0.3083	100.0	203	76	1,107	1,386	427	49	12	177						

## 便益の現在価値算定表(残事業)

箇所名:近畿自動車道名古屋神戸線(亀山西JCT~大津JCT)

年次 年 R7	年度 (基準年) キロの年次別伸び率 畿内陸フック	割戻率 (A)	GDP テフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)				
				乗用車類	小型貨物	普通貨物	金車	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%		
完成供用開始年次	R 14	0.99664	0.98940	1.00410	0.99663	0.7599	100.0	46	11 99	155	118	6	1	2	9	6.76	4	3	168 128	
1年目	R 15	0.99663	0.98928	1.00409	0.99662	0.7307	100.0	45	11 100	156	114	6	1	2	9	6.48	4	3	168 123	
2年目	R 16	0.99661	0.98917	1.00407	0.99661	0.7026	100.0	45	11 100	156	109	6	1	2	9	6.21	4	3	168 118	
3年目	R 17	0.99660	0.98905	1.00405	0.99659	0.6756	100.0	45	10 100	156	105	6	1	2	9	5.95	4	3	169 114	
4年目	R 18	0.99659	0.98893	1.00404	0.99658	0.6496	100.0	45	10 101	156	101	6	1	2	9	5.71	4	2	169 110	
5年目	R 19	0.99658	0.98880	1.00402	0.99657	0.6246	100.0	45	10 101	156	98	6	1	2	9	5.47	4	2	169 105	
6年目	R 20	0.99657	0.98868	1.00401	0.99656	0.6006	100.0	45	10 102	156	94	6	1	2	9	5.24	4	2	169 101	
7年目	R 21	0.99656	0.98855	1.00399	0.99655	0.5775	100.0	44	10 102	156	90	6	1	2	9	5.03	4	2	169 98	
8年目	R 22	0.99654	0.98841	1.00397	0.99653	0.5553	100.0	44	10 102	157	87	6	1	2	9	4.82	4	2	169 94	
9年目	R 23	0.99213	0.99233	0.99989	0.99333	0.5339	100.0	44	10 102	156	83	6	1	2	9	4.60	4	2	168 90	
10年目	R 24	0.99207	0.99227	0.99989	0.99328	0.5134	100.0	44	10 102	156	80	6	1	2	9	4.40	4	2	168 86	
11年目	R 25	0.99200	0.99221	0.99989	0.99324	0.4936	100.0	43	10 102	155	77	6	1	2	9	4.20	4	2	167 83	
12年目	R 26	0.99194	0.99215	0.99989	0.99319	0.4746	100.0	43	10 102	155	73	6	1	2	8	4.01	4	2	167 79	
13年目	R 27	0.99187	0.99209	0.99989	0.99314	0.4564	100.0	43	9 102	154	70	6	1	2	8	4	4	2	166 76	
14年目	R 28	0.99181	0.99203	0.99989	0.99310	0.4388	100.0	42	9.4 102	154	68	6	1	2	8	4	4	2	166 73	
15年目	R 29	0.99174	0.99196	0.99989	0.99305	0.4220	100.0	42	9.3 102	154	65	6	1	2	8	3	4	2	165 70	
16年目	R 30	0.99167	0.99190	0.99989	0.99300	0.4057	100.0	42	9.2 102	153	62	6	1	2	8	3	4	1	165 67	
17年目	R 31	0.99160	0.99183	0.99989	0.99295	0.3901	100.0	41	9.2 102	153	60	6	1	2	8	3	4	1	164 64	
18年目	R 32	0.99153	0.99176	0.99989	0.99290	0.3751	100.0	41	9.1 102	152	57	6	1	2	8	3	4	1	164 61	
19年目	R 33	0.99146	0.99169	0.99989	0.99285	0.3607	100.0	41	9.0 102	152	55	6	1	2	8	3	3	1	163 59	
20年目	R 34	0.99138	0.99163	0.99989	0.99280	0.3468	100.0	40	8.9 102	151	52	6	1	2	8	3	3	1	163 56	
21年目	R 35	0.99131	0.99155	0.99989	0.99275	0.3335	100.0	40	8.9 102	151	50	6	1	2	8	3	3	1	162 54	
22年目	R 36	0.99123	0.99148	0.99989	0.99269	0.3207	100.0	39	8.8 102	150	48	5	1	2	8	3	3	1	162 52	
23年目	R 37	0.99115	0.99141	0.99989	0.99264	0.3083	100.0	39	8.7 102	150	46	5	1	2	8	2	3	1	161 50	
24年目	R 38	0.99107	0.99134	0.99989	0.99259	0.2965	100.0	39	8.6 102	150	44	5	1	2	8	2	3	1	161 48	
25年目	R 39	0.99099	0.99126	0.99989	0.99253	0.2851	100.0	38	8.6 102	149	43	5	1	2	8	2	3	1	160 46	
26年目	R 40	0.99091	0.99118	0.99989	0.99247	0.2741	100.0	38	8.5 102	149	41	5	1	2	8	2	3	1	160 44	
27年目	R 41	0.99083	0.99110	0.99989	0.99242	0.2636	100.0	38	8.4 102	148	39	5	1	2	8	2	3	1	159 42	
28年目	R 42	0.99074	0.99102	0.99989	0.99236	0.2534	100.0	37	8.3 102	148	37	5	1	2	8	2	3	1	159 40	
29年目	R 43	0.99066	0.99094	0.99989	0.99230	0.2437	100.0	37	8.2 102	147	36	5	1	2	8	2	3	1	158 39	
30年目	R 44	0.99057	0.99086	0.99989	0.99224	0.2343	100.0	37	8.2 102	147	34	5	1	2	7	2	3	1	158 37	
31年目	R 45	0.99048	0.99078	0.99989	0.99218	0.2253	100.0	36	8.1 102	147	33	5	1	2	7	2	3	1	157 35	
32年目	R 46	0.99039	0.99069	0.99989	0.99212	0.2166	100.0	36	8.0 102	146	32	5	1	2	7	2	3	1	157 34	
33年目	R 47	0.99029	0.99060	0.99989	0.99206	0.2083	100.0	36	7.9 102	146	30	5	1	2	7	2	3	1	156 33	
34年目	R 48	0.99020	0.99051	0.99989	0.99199	0.2003	100.0	35	7.9 102	145	29	5	1	2	7	1	3	1	156 31	
35年目	R 49	0.99010	0.99042	0.99989	0.99193	0.1926	100.0	35	7.8 102	145	28	5	1	2	7	1	3	1	155 30	
36年目	R 50	0.99000	0.99033	0.99989	0.99186	0.1852	100.0	35	7.7 102	118	22	5	1	2	7	1	3	1	128 24	
37年目	R 51	0.98990	0.99024	0.99989	0.99179	0.1780	100.0	34	7.6 102	117	21	5	1	2	7	1	3	1	127 23	
38年目	R 52	0.98980	0.99014	0.99989	0.99173	0.1712	100.0	34	7.6 102	117	20	5	1	2	7	1	3	1	127 22	
39年目	R 53	0.98969	0.99004	0.99989	0.99166	0.1646	100.0	34	7.5 102	117	19	5	1	2	7	1	3	0	126 21	
40年目	R 54	0.98959	0.98994	0.99989	0.99159	0.1583	100.0	33	7.4 102	116	18	5	1	2	7	1	3	0	126 20	
41年目	R 55	0.98948	0.98984	0.99989	0.99152	0.1522	100.0	33	7.3 102	116	18	5	1	2	7	1	3	0	125 19	
42年目	R 56	0.98937	0.98973	0.99989	0.99144	0.1463	100.0	32	7.3 102	115	17	4	1	2	7	1	3	0	125 18	
43年目	R 57	0.98925	0.98963	0.99989	0.99137	0.1407	100.0	32	7.2 102	115	16	4	1	2	7	1	3	0	124 18	
44年目	R 58	0.98913	0.98952	0.99989	0.99129	0.1353	100.0	32	7.1 102	114	15	4	1	2	7	1	3	0	124 17	
45年目	R 59	0.98902	0.98941	0.99989	0.99122	0.1301	100.0	31	7.0 102	114	15	4	1	2	7	1	3	0	123 16	
46年目	R 60	0.98889	0.98929	0.99989	0.99114	0.1251	100.0	31	7.0 102	114	14	4	1	2	7	1	3	0	123 15	
47年目	R 61	0.98877	0.98918	0.99989	0.99106	0.1203	100.0	31	6.9 102	113	13	4	1	2	6	1	3	0	122 15	
48年目	R 62	0.98864	0.98906	0.99989	0.99098	0.1157	100.0	30	6.8 102	113	13	4	1	2	6	1	3	0	122 14	
49年目	R 63	0.98851	0.98894	0.99989	0.99090	0.1112	100.0	30	6.7 102	113	13	4	1	2	6	1	3	0	122 14	
合 計								1,922	431	5,095	7,078	2,525	266	43	78	387	138	167	60	7,632 2,723